

## 学年担任制への移行に向けて3

2025年 3月4日 柏市立富勢小学校 校長 梅津 健志

昨日は非認知能力とその実態についてご説明し、学年担任制を取り入れる中でよりよい方向にしていきたい旨をお伝えしました。学年担任制を取り入れる大きな理由の三つ目としては、教員の大量退職と大量採用の中、若い先生の良さとベテランの良さを活かすことができること、教員不足に伴い産休等の補充教員が確保できない場合一つのクラスにその影響が及ぶことが防げること、があります。担任が固定されていないことにより、様々な形でフォローを行いやすくなるという利点が、前任の土小学校において立証されています。

では、来年度より学年担任制をどのようなスケジュール感で移行していくかをご説明したいと思います。まず、1年生は基本的に学級担任制でいきます。後期になり生活科や校外学習等を通じて担任の入替や、クラス母体のグループ編成から目的別にクラスを超えたグループ編成を行い、多くの人の関わりが持てるようにしていきます。2年生は、前期は学級担任制、後期より生活科の学区探検、算数等の自由進度学習を円滑に実施するため、担任の交代制を実施し、交代する中において、困った時の相談はどちらの先生にしてもよいなどの生活習慣を子供に理解させてまいります。

3年生は、来年度は2年生と同様の体制で学級担任制でスタートします。学習内容や学校行事等に合わせて、担任の交代制は2年生よりも時期的に早まる場合がありますが、保護者の皆様へ通知を行いながら実施していきます。教科担任制につきましては中学年は前期から実施をします。どの教科で教科担任制を行うかは、年度明けに学年からお知らせします。4年生は、4クラス編制となるので、前期から2クラスずつの学年担任制を実施します。2クラスを2人で見ていくという体制で、始業式では、1組と2組の担任はA先生とB先生というように紹介します。担任交代の期間については、最長でも2週間程度とします。実施状況等を確認しながら、後期は2クラスの組み合わせを交代することも視野入れますが、随時保護者の皆様にお知らせ説明しながら進めて参ります。

高学年は、前期より学年担任制を実施します。担任発表は学年担任として発表します。学年内で交代期間を決めて取り組み、後期に向けて交代期間が短くなるように意識して取り組み、3人で全員の子供たちを把握する意識で関わっていきます。しいすまでは、本年度も学年担任制を意識して取り組んでおりましたので、それを発展させていく形で、職員と児童の様子を見ながら実施してまいります。明日は、学年担任制を子供たちや保護者がどう受け止めているかを既に実施している学校の様子をお伝えしていきます。